

第4部 ブラッドリー大学 単位認定 試験プログラム・学習プラン

受験やLicense申請に不足している単位はブラッドリー大学で取得可能です！

ブラッドリー大学は米国イリノイ州にある大学です。

単位認定試験実施スケジュール ★朗報★ 2024年7月より、英国、シンガポール、カナダ、オーストラリアでも受験が可能になります！

①日本：毎日受験可能です。

②英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア：2024年7月より毎日受験可能です。

③米国：3カ月に1度、ニューヨークとロサンゼルスで会場試験が可能です。

第Ⅰ期			第Ⅱ期			第Ⅲ期			第Ⅳ期		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
① ②	コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC		コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC			コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC			コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC		
③	会場試験 実施 (ロサンゼルス)		会場試験 実施 (ニューヨーク)			会場試験 実施 (ロサンゼルス)			会場試験 実施 (ニューヨーク)		

※試験の結果は、受験月翌月中旬に発表します。

【ご注意】※自宅PCでの受験はピアソンVUE社の「On VUEオンライン監督試験」を利用した受験となります。

※同時に同科目の受験はできません。

※お申込み後の返金・キャンセル・科目変更・受験形式の変更是できません。

●コンピュータ形式での受験について

※テストセンターや自宅受験の混雑状況によっては、ご希望の受験日・時間帯に受験できない場合がございます。

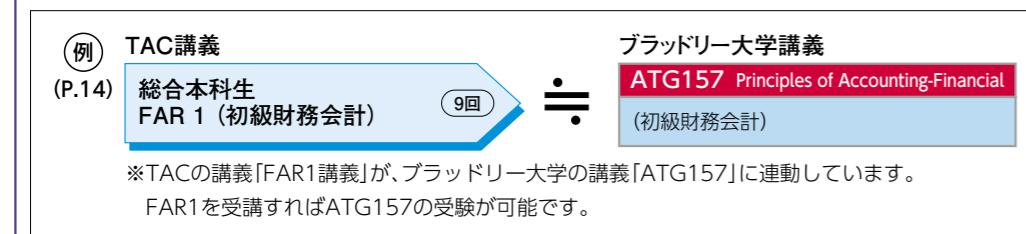
●会場受験形式での受験について

※同一時間帯に実施される複数科目の受験はできません。

単位認定試験プログラム3つの特長

①TACの講義を受講するだけで受験ができます（受験料は別途必要）

TACの講義が学習内容に連動してブラッドリー大学の講義相当とみなされているため、別途ブラッドリー大学の講義受講は不要です。



②受験方法が3パターンあります！

1)自宅でのオンライン受験（日本・英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア）

※ピアソンVUE社の「OnVUE オンライン監督」を利用した受験です。

2)「ピアソンVUE公認テストセンター」での受験（日本・英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア）

お近くのテストセンターをご予約いただき、受験が可能です。テストセンターにより営業日が異なります。

3)米国での会場受験（ニューヨーク、ロサンゼルス）

年4回米国で会場試験を行っています。NY:5月・11月、LA:2月・8月

③50問の択一試験。50%の正答率で単位を取得できます！（1科目3単位）

半分以上正解ができれば単位を取得できます。合格率は90%以上ですので、油断は禁物ですが、必要以上に身構える必要はございません。

ブラッドリー大学について

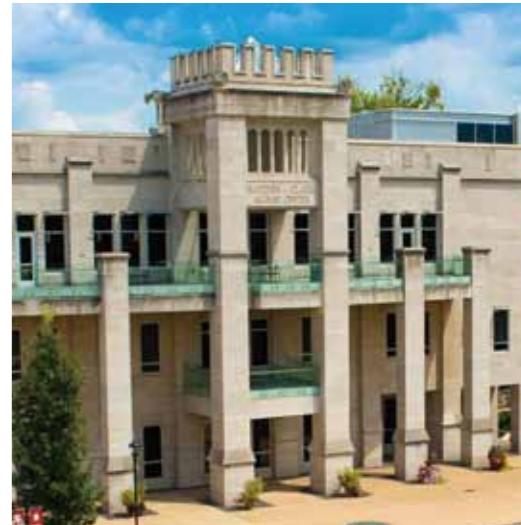
ブラッドリー大学は、ビジネススクールとしての評判も高い上、同大学出身者が米国公認会計士として多数活躍しています。また、同大学では実務の世界に直結した内容の会計、ビジネス系科目の講義が数多く行われています。ブラッドリー大学はAACSB（※）で認可されている大学ですので、取得していただける単位は米国公認会計士試験の受験資格を満たすために必要な会計・ビジネス単位として多くの州で認められています。

（※）AACSB (The Association to Advance College Schools of Business)とは、経営学、会計学などビジネス系科目の学術研究レベル向上を目指した米国大学機関を中核とする国際機関です。BRADLEY（ブラッドリー）大学については <https://www.bradley.edu/> もご覧ください。



単位認定試験ご利用の流れ（1科目3単位）

- ご自身の不足単位を把握する
TACで無料の診断を行っています。ぜひご利用ください（P.43）。
- ブラッドリー大学入学（入学金10,000円）
- 受験料のお支払い（1科目21,000円：本科生割引）
- 受験：試験時間2時間、50問（択一）、合格ライン：50%以上の正答率
- 結果発表：翌月中旬（例：1月に受験した場合は、2月中旬発表）



単位取得試験プログラム 費用・申込方法・受験期限

- 入学金 : 10,000円
- 受験料（1回）: 単科生の方 : 28,000円（1科目3単位）
本科生の方（※） : 21,000円（1科目3単位）
(※総合本科生Plus、総合本科生の方)
- 申込方法 : TAC窓口、受講生サイトよりe受付
- 受験期限 : 各試験お申込み後3か月以内

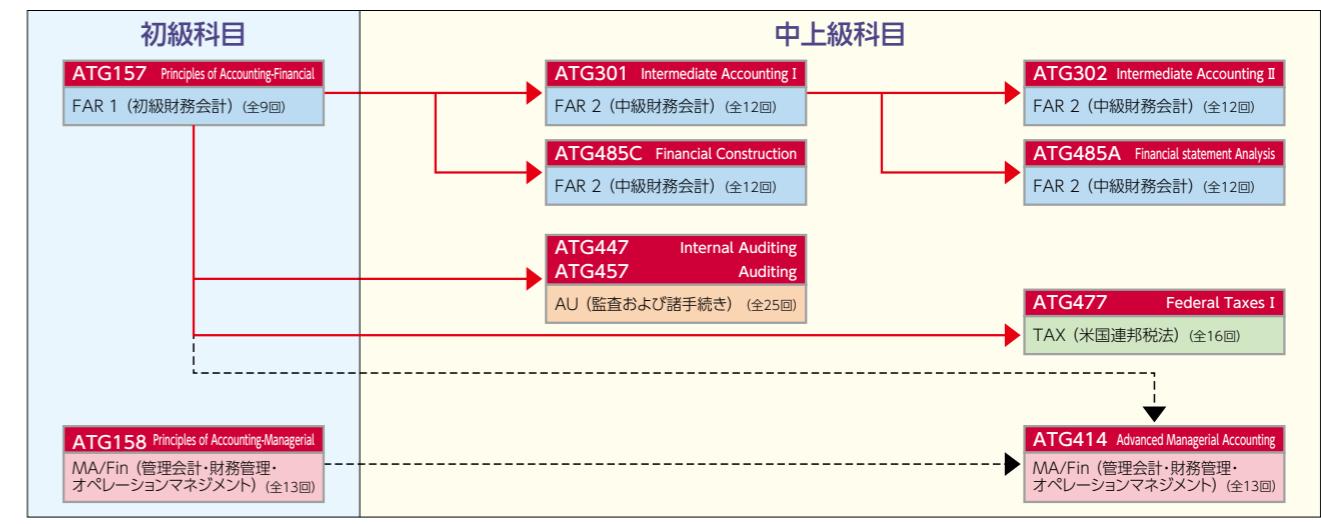
7,000円OFF!!

会計科目的事前要件・主な注意事項

凡例 **BRADLEY（ブラッドリー）大学科目コードNo.**
履修が必要な総合本科生の科目名
1科目あたり3単位です。

事前要件

●図中「→」は、単位の取得順を示しています。矢印を遡って単位を取得することはできません。
「→」の先の単位を取得するためには、「→」の前にある科目的合格、もしくは相当科目的単位をご出身の大学等で取得している必要があります。



<主な注意事項> ●連続する4つの四半期で取得できる最大総取得単位は、14科目・42単位までです。
●各四半期（1～3月、4～6月、7～9月、10～12月）で取得できる単位数の上限は5科目・15単位までです。
●赤い矢印（実線）：同月受験ができますことを表しています。（例：ATG157→ATG301・302・447・457・485C・485Aの同月受験は可能です）
同月受験をされた場合、中上級科目的合格認定は初級科目の翌月まで保留されます。
●黒い矢印（破線）：同月受験はできません。

追加ビジネス単位取得コースについて

さらにビジネス単位が必要な方のために別途受講（Web通信）することで下記2科目6単位の単位認定試験をご受験いただけるコースです。

※BUS100に関しましては、すでにブラッドリー大学でビジネス単位を12単位以上取得されている方は受験できません。

講義名	国内通常受講料（10%税込）	本科生割引受講料（国内）（10%税込）
Contemporary Business Contemporary Business (全5回)	¥21,000	¥10,500
Macroeconomics Macroeconomics (全5回)	¥21,000	¥10,500

※総合本科生（Plus）をお申込みの方は、割引受講料でお申込みいただけます（再受講期間内）。

※海外受講料についてはP.33をご覧ください。

※上記受講料に加え、対応する科目的単位認定試験受験料が必要となります。

コース別ブラッドリー大学単位認定試験プログラム受験可能科目



総合本科生(Plus)なら、

最大で会計10科目30単位、ビジネス6科目18単位の受験が可能です。

※さらにビジネス単位を取得したい方は、追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、上記に加えて最大2科目6単位の受験が可能です(P.33参照)。

受験可能単位対応表 TACの講義を受講するだけで受験できます(受験料は別途必要)

TACのUSCPA試験対策での学習内容に連動した単位認定試験科目が配置されています。

TACの講義がブラッドリー大学の講義相当とみなされているので単位認定試験受験にあたり別途ブラッドリー大学の講義の受講は不要です。

USCPA試験科目	TAC講義科目名	プラッドリー大学単位認定試験科目名				4科目対策コース(本科生)	追加ビジネス単位取得コース	
		科目コード	単位数	区分	科目名			
必須科目	FAR	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	●	
		ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	●	
		ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●	●	
		ATG485C	3	会計	Financial Construction	●	●	
		ATG485A	3	会計	Financial Statement Analysis	●	●	
	AUD	ATG457	3	会計	Auditing	●	●	●
		ATG447	3	会計	Internal Auditing	●	●	●
		—	—	—	—	—	—	—
	REG	ATG477	3	会計	Federal Taxes I	●	●	●
		ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures	●	●	●
		BLW345	3	ビジネス	The Law of Business	●	●	●
選択科目	BAR	ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial	●	●	●
		ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting	●	●	●
		FIN322	3	ビジネス	Business Finance	●	●	●
		ENT384	3	ビジネス	Entrepreneurial Finance	●	●	●
		ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics	●	●	●
	TCP	ATG477	3	会計	—	—	—	—
		ML459	3	ビジネス	Management Information Systems	●	●	●
		BLW345	3	ビジネス	Contemporary Business	●	●	●
	ISC	ATG158	3	会計	Principles of Macroeconomics	●	●	●
		ATG414	3	会計	10科目 30単位	15単位	15単位	30単位
取得可能単位数計	Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Advanced Managerial Accounting	●	●	●
	Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Business Finance	●	●	●
	会計単位	ATG477	3	会計	ENT384	●	●	●
	ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	ECO100	●	●	●
	会計単位	ATG158	3	会計	ATG414	●	●	●
取得可能単位数計	会計単位	ATG477	3	会計	FIN322	●	●	●
	ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	ENT384	●	●	●
	会計単位	ATG158	3	会計	ECO100	●	●	●
	ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	ATG414	●	●	●
	会計単位	ATG477	3	会計	FIN322	●	●	●

会計…会計科目 ビジネス…ビジネス科目

出願州別推奨取得科目一覧

USCPA試験科目	TAC講義科目名	プラッドリー大学単位認定試験科目名					出願州						
		科目コード	単位数	区分	科目名	アラスカ AK	ニューヨーク NY	モンタナ MT	ワシントン WA	グアム GU	アラスカ AK		
必須科目	FAR	FAR 1	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	○	○	●	○		
		FAR 2	ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	○	○	●	●		
			ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●	●	●	●	●		
			ATG485C	3	会計	Financial Construction	●	●	●	●	●		
			ATG485A	3	会計	Financial Statement Analysis	●	●	●	●	●		
選択科目	AUD	AUD 1-2	ATG457	3	会計	Auditing	○	○	●	○	●		
			ATG447	3	会計	Internal Auditing	●	●	●	●	●		
	REG	AUD 3	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		TAX	ATG477	3	会計	Federal Taxes I	○	○	●	○	●		
			ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures	●	●	●	●	●		
	BAR	BL	BLW345	3	ビジネス	The Law of Business	●	●	●	●	●		
		BAR 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial	○	○	●	○	●		
			ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting	○	○	○	○	●		
			FIN322	3	ビジネス	Business Finance	●	●	●	●	●		
取得可能単位数計	TCP	ENT384	3	ビジネス	Entrepreneurial Finance	●	●	●	●	●	●		
			ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics	●	●	●	●	●	●	
	ISC	ISC	MIS389	3	ビジネス	Management Information Systems	●	●	●	●	●	●	
			Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Contemporary Business	●	●	●	●	●	●
			Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Principles of Macroeconomics	●	●	●	●	●	●
取得可能単位数計	会計単位	会計単位	ATG477	3	会計	10科目 30単位	15単位	15単位	30単位	24単位	24単位	15単位	
			ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	8科目 24単位	—	—	24単位	24単位	24単位	—
	会計単位	会計単位	ATG158	3	会計	会計単位	10科目 30単位	15単位	15単位	54単位	48単位	54単位	15単位
			ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	8科目 24単位	—	—	409,000円	409,000円	409,000円	252,000円
			会計単位	ATG477	3	会計	会計単位	10科目 30単位	15単位	15単位	54単位	48単位	54単位
取得可能単位数計	会計単位	会計単位	ATG477	3	会計	会計単位	10科目 30単位	15単位	15単位	54単位	48単位	54単位	33単位
			ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	8科目 24単位	—	—	409,000円	409,000円	409,000円	252,000円
	会計単位	会計単位	ATG477	3	会計	会計単位	10科目 30単位	15単位	15単位	54単位	48単位	54単位	33単位
			ビジネス単位	ML459	3	ビジネス	8科目 24単位	—	—	409,000円	409,000円	409,000円	252,000円
			会計単位	ATG477	3	会計	会計単位	10科目 30単位	15単位	15単位	54単位		